

犬猫の尿石症

秋から冬にかけて尿石症という病気が増えてきます。

尿石症とは、膀胱や尿道に結石が出来る病気を総称して言います。

寒くなると運動量が減ったり、水を飲む量が減ることにより、尿石症が起こりやすくなります。

* 症状 *

- ☆結石の刺激によって痛みを訴える。
- ☆血尿が出たり、トイレの回数が増える。
- ☆オシッコを我慢できずトイレではないところにする。
- ☆オシッコがでない。
- ☆食欲や元気がなくなる。



* 尿石症のおもな原因 *

- * 膀胱炎などの細菌感染によって、結晶が出来やすくなる。
- * 不適切な食事 過剰なミネラル摂取で結晶の原因となるミネラルが、尿に大量に排泄される。
- * 尿PH の異常
- * 水を飲む量が減ることによって、尿が濃縮され結晶が出来やすくなる。

* 治療方法 *

まずは、尿石の種類や大きさ、尿石の出来ている場所などを調べます。



結石の種類によっては、病院で処方される特別な療法食を与えることによって、溶かす事ができます。

食事によって溶かすことができないものは、外科手術によって取り除く方法になります。

* 再発予防 *

- ① 適切な食事管理(ミネラルなどのバランスがとれているもの)
- ② 水分を十分にとる。(いつでもきれいな水が飲めるようにしておく。)
- ③ トイレをきれいにしておく。トイレの数を増やす。
(猫ちゃんはトイレが汚れていると我慢したりして、尿が濃縮されやすくなります。)

普段からの食事管理で、病気の進行や再発を遅らせることができます。病院にはミネラルや尿PHバランスが最適な食事や特別療法食などもたくさん取り扱っています。なにも症状がなくても健康診断(CA DOCK)などで結石や異常が見つかることも...健康診断(CA DOCK)も随時行っていますので、お気軽にご相談ください。

